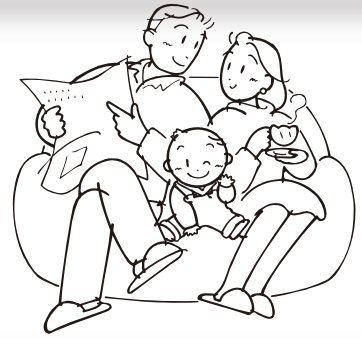


ひとりからみんなへ ～人権尊重の輪をひろげよう～

- 差別の根 とってしまおう 心から
- さしのべた その手がその子の 光の手
- ありがとう たった五文字で つながる輪
- 差別心 気づくことから 第一歩
- かんがえよう、人のきもち みなおそう自分の心
- 踏みだそう 勇気をだして 一歩ずつ
- おもいやる ころころでつなぐ 人と人



7月は県下一斉 同和問題啓発強調月間です。

私たちの身の周りには色々な人権問題がありますが、日本特有の人権問題としては、「同和問題」があります。

「同和問題」とは、部落差別が原因となつて起きる様々な社会問題のことです。

福岡県では、「同和問題」の早期解決を目指して、昭和56年度から、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、県民一人ひとりの正しい理解と認識を高めるための啓発事業を、県内一斉に取り組んでいます。

しかしながら、今でも結婚差別や就職差別といった差別事象が発生し、心を痛めている人たちがいます。

皆さん、ちょっと考えてみてください。自分自身が差別を受けたとしたら、どういうふうに感じるでしょう。

築上町ではこの月間、町民の皆さんに「同和問題」について更に深く考えていただき、差別

のない人権文化が溢れる心豊かな築上町の実現に向けての取り組みを行っています。

今年度は、7月1日(水)街頭啓発を、12日(日)には宮崎保さんを講師にお迎えして、「ちょっと心をかしてくれませんか」と題して、人権コンサートを開催します。

皆さんにとって、人権や同和問題について考えるいい機会になると思いますので、講演会に参加してみませんか。



▲平成26年度同和問題啓発強調月間街頭啓発 (JR築城駅)

- 気付いてよ 命の重さ いじめっ子
- 考えよう 言われる側の 悲しみを
- 自分がね 言われていやなら 言わないで
- みんながみんな 同じじゃない 人の心を大切に
- ちょっと待て それっていじめじゃ ないのかな
- ストップいじめ ストップ差別 ストップ人権しんがい
- 人権は 一人一人が 守るもの

(築上町小中学生の人権・同和問題啓発に関する標語の応募作品から)





入場無料
手話通訳あり

会場 築上町文化会館「コマーレ」

日時 平成27年7月12日(日)
13時開演(12時30分開場)

講師 宮崎 保さん
(ヒューマンバンド「熱と光」代表)

「ちよつと心を
かしてくれませんか」

平成27年度同和問題講演会

その他の行事

《街頭啓発》7月1日(水)

場所	時間
JR築城駅、JR椎田駅	7:00~8:00
メタセの杜	11:30~12:30
ルミエール椎田店	17:00~18:00

※啓発ポケットティッシュを配布します。

同日開催

《展示会・発表会》
識字学級・センター
・ふれあい教室
展示発表会
・展示の部
書道・陶芸・木目込み人形等
7月12日(日)
10時30分~17時
コマーレ
(エントランス・
2階ホワイエ)
・発表の部
カラオケ・歌謡
7月12日(日) 15時~17時
コマーレ大ホール

福岡県主催同和問題講演会

テーマ「同和对策審議会答申50年

〜学び つなぐ〜

日時 7月18日(土)

会場 クローバープラザ(大ホール)

春日市原町3丁目1-7

受付 12時30分(15時55分終了予定)

第一部：講演(13時5分~14時35分)

講師 稲積 謙次郎さん

演題 「同和对策審議会答申50年

〜今、私たちに何が問われて
いるか〜

第二部：映画上映(14時50分~15時55分)

「同和問題〜過去からの証言、

未来への提言〜」

※参加及び入場は無料です。

(一部、有料展示あり)



主催：築上町／築上町教育委員会／築上町人権・同和問題啓発推進実行委員会
問い合わせ：人権課 52-0001・椎田人権センター 56-3116・築城人権センター 52-1822